

校長室より いっぴく

令和4年6月1日
長瀬小学校
校長室だより
No.2

5月に夏日を迎えるとは、温暖化の影響が大きいと思わざるを得ません。

5月15日(日)に延期した「長瀬たてわりリンピック」が穏やかな天気を守られながら、予定どおりに行われたことに安心しました。今年度も来賓の方々には案内を差し上げられずに申し訳なく思います。しかし、ご家族の人数制限をせずに開催されたことで、子供たちの懸命な姿に、昨年度よりも大きな拍手や応援をいただけたことは、子供たちの励みになりました。ありがとうございました。



さて、第1回の「かぞくとチャレンジ かぞくと うでずもうをしよう」にご協力いただき、ありがとうございました。子供たちが、家族に勝ちたいという思いをぶつけながらの腕相撲から、いろいろな思いを持ったことが分かりました。また、家族の皆さんも子供たちの腕の力をおとして気付いたことがたくさんあったと感じました。家族の微笑ましい様子が目に浮かびました。

提出された全てを紹介したいところですが、紙面が限られていますので、昨年度同様、数名分を紹介します。これからも「かぞくとチャレンジ」を提案しますので、ぜひ、お子さんとふれあいながら家族の絆を確かめてください。

1年

うでずもうのあいて: ぱぱ
おもったこと: いしみたいだった。

父

力が付いてきていると思ったので、子供の成長を肌で感じる事ができて、うれしく思いました。

1年

うでずもうのあいて: ぱぱ
おもったこと: おもかった。

父

まだまだ子供だと思っていましたが、負けたくない強い気持ちや力がついてきて、精神的にも肉体的にも成長を感じる事ができました。

2年

うでずもうのあいて: パパ
思ったこと: パパは、力がつよかったです。わたしがりょう手をつかったけど、まけました。

父

娘の力がとても強くなっていて成長を感じました。たまには、腕相撲をするのもいいものだと思います。

2年

うでずもうのあいて: お兄ちゃんです。
思ったこと: 左手でお兄ちゃんにかっとうれしかったです。お兄ちゃんの手は、あたたかかったです。

母

子供と腕相撲をやるのが初めてで、どのくらいの力が付いているのか楽しみでしたが、やはり子供の手。握ったとき、やわらかくて、まだまだ小さい手でした。もっともっと力がついてから、また腕相撲をやってみたいです。

3年

うでずもうのあいて: 母

思ったこと: 力がつよいので、まけたのがくやしかったです。

母

初めて子供たちと「うでずもう」をしました。1対1だと「本当に力入ってる?」という強さでしたが、2対1でやったら全体重をかけられて負けました。2人とも男の子なので私より強くなると思いますが、「あと何年勝っていただけるかなあ。」と成長が楽しみにになりました。

3年

うでずもうのあいて: お姉ちゃん

思ったこと: お姉ちゃん強いなあと思いました。すぐまけました。

姉

左右1回ずつやっても力が弱かったので、両手でやってもらったら、体が浮いてきました。そして、うでがすごく細くておれないか怖かったです。次のときには勝てるように、たくさんご飯を食べて力をつけておいてほしいです。

4年

うでずもうのあいて: お父さん

思ったこと:お父さんとやってかなりの長期せんになったのでワンチャンあると思いましたが、お父さんには勝てませんでした。とてもつらかったです。

父

小さい頃から腕相撲をやっており、手を抜いてやりましたが、子供なりに頑張っていました。まだまだ負けるわけにはいきません。たてわりリンピックも応援に行かせていただきましたが、勝つことの喜び、負けることの悔しさをたくさん経験させてやれればと思っています。今後も子供と今だから一緒にできることを楽しめればと思っています。

4年

うでずもうのあいて: お父さん

思ったこと: 勝つぞと思って手にありったけの力を入れて、うでずもうをしました。でも、負けてしまいました。その次は、お父さんが指一本で私は両手で戦いました。今度は勝てると思ったのに、ぜんぜん歯が立ちませんでした。お父さんの力はすごいなと思いました。でも、くやしかったです。

父

子供たちが小さいときは、遊びの中でよく腕相撲をしました。そのときは、子供二人一緒に相手しながら楽しく遊べていましたが、子供たちも体が大きくなり勝ちたいと言ってチャレンジしてきました。成長したなとうれしくなりました。

5年

うでずもうのあいて: お父さん

思ったこと: すごく強かったです。一瞬でまけてしまいました。

父

娘と久しぶりに手を握り、終始恥ずかしながら腕相撲をしていましたが、まだまだ小さいながらも成長を感じ、仲睦まじい時間を過ごすことができました。

5年

うでずもうのあいて: お母さん

思ったこと: お母さんの本気がすごく強かったので、びっくりしました。

母

大人げなく本気を出して対戦しました。笑い合い楽しい時間でした。5年生になって自分の意見を言えるようになり、最近は息子と言い合いになることもあります。こうやってコミュニケーションをとっていいこうと思います。

6年

うでずもうのあいて: 父

思ったこと: あく力が強すぎて、しゅんさつだったけど、楽しかったです。

母

すっかり力強くなり、あっさり負けてしまいます。赤ちゃんの手の頃がなつかしく感じるくらい、成長した手になったと、つくづく感じました。

6年

うでずもうのあいて: お母さん 弟

思ったこと: お母さんは、やっぱり強かったです。まだまだ勝てそうにないです。弟は、同じくらいの力で、すぐにぬかされると思います。

母

まだまだ子供たちには負けないなと安心しました。楽しかったです。